

平成 29 年度臨時総会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

I. 日 時 平成 29 年 12 月 17 日（日曜日）午後 3 時～午後 4 時 20 分

II. 場 所 駒沢オリンピック公園陸上競技場内 1 階会議室
東京都世田谷区駒沢公園 1 - 1

III. 総会開会

出席理事：中曽根弘文、内藤貴詞、橋本聖子、喜久生明男、
寺本祐治、安西浩哉、真喜代司、瀧上正志、宮野正喜、
山口修一郎、中村真理、濱田清二、千野雅人、今庄充世、
穴田直樹、馬場治男、長田和雄、伊吹洋二、遠藤博行、
吉光幸夫、鈴木清廣

出席監事：田中誠、唐澤 新

1. 定足数の発表と開会宣言

午後 3 時、内藤副会長が総会開会を宣言した。

正会員（社員）数 107 名、本日出席数 105 名

本人出席 53 名、委任状 26 名、議決権行使書 26 名

正会員の過半数の出席を得て定款第 17 条に基づき会は成立したと説明があった。

2. 議長選出

出席正会員から群馬県の中曽根弘文正会員の推薦があり、
他の候補の推薦もなく満場一致で群馬県の中曽根弘文正会員が選出された。

3. 議事録作成人と議事録署名人の指名

議長は議事録作成人に織井隆司 J H A 事務局職員を、議事録署名人に
山口県の植野正則正会員と岩手県の西田範次正会員を指名した。

4. 審議事項

- (1) 第5号議案 公益社団法人日本ホッケー協会定款の改正について
議長は総務委員長に説明を求め、総務委員長の指名で藺田総務部長が配布されている資料に基づき説明を行なった。改正点は
「①関連団体の名称変更②補欠で選任された役員の任期は前任者を引き継ぐ(新たに選任された役員は、他の役員と終了任期は同じ)③名誉総裁の権限に関する文言削除④名誉会長を置く」

議長が質疑を呼びかけたところ名誉総裁の位置づけと名誉総裁・名誉会長・顧問の任期について質問があり、瀧上総務委員長が次のように回答した。

- ①名誉総裁は現在高円宮憲仁親王妃久子殿下にご就任いただき、ホッケーやホッケー界の発展にご尽力下さっている。現規定の表現は適切でないので削除を提案した。
②任期規定はこれまでもなく、改定後もない。名誉総裁については特に任期を設けない
名誉会長・顧問は、委嘱時に任期を明記して委嘱する。

議長が定款改定は総正会員数の3分の2以上の賛成が必要で、その数は72名であることを説明した上で挙手による賛否求めたところ、賛成多数で可決された。

- (2) 第6号議案 公益社団法人日本ホッケー協会役員の報酬並びに費用に関する規程について

議長は総務委員長に説明を求め、総務委員長の指名により藺田総務部長が配布されている資料に基づき説明を行なった。
議長は質疑を呼びかけたが質問等なかった。

議長が当該議案は出席正会員数の過半数の賛成が必要で、その数は55名であることを説明した上で挙手による賛否求めたところ、賛成多数で可決された。

5. 報告事項

- (1) 平成29年度日本ホッケー協会会計収支報告（中間決算）について～配布資料に基づき井上財務部長が説明
- (2) 平成29年度日本ホッケー協会第2次補正予算及び事業計画について～配布資料に基づき井上財務部長が説明
- (3) 日本ホッケー協会、強化事業の活動報告～配布資料に基づき安西強化本部長が説明。東京2020オリンピックのホッケー試合会場の人工芝の色はロンドンオリンピックと同じブルーに決定したと説明があった。
- (4) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社様とのダイヤモンドパートナー契約の件～配布資料に基づき宮野広報委員長が説明
- (5) その他
平成30年・31年度理事候補推薦の方法につき配布資料に基づいて瀧上総務委員長が説明

議長は以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、午後4時20分に閉会を宣した。

平成29年12月17日